



子供たちが地域について考えるきっかけに

宇治の魅力再発見ツアー

グループ5

前田 佳範・林 久瑠海・林 沙羅・池田 春香

フィードバックが欲しいポイント

企画について

- ・企画力の養い方
- ・もっと子供の興味を引き出すためには
- ・様々な背景を持つ子供に提供する価値の定め方
- ・過去や既存の企画との差別化の図り方

広報について

- ・応募したくなるチラシのデザインとは
- ・参加したくなる広報の方法、ポイント

企画の効果の検証について

- ・小学生に企画の意義を問う、事後アンケート項目とは

メンバー紹介



池田 春香

立命館大学
1 回生



林 久瑠海

龍谷大学
心理学部 1 回生



前田 佳範

龍谷大学
経営学部 3 回生



林 沙羅

京都教育大学
附属高校 1 年生

取り組みたい課題

課題

地域
↕
地域の
人・文化・産業
繋がりの薄弱化

子供たちの
地域への関心
を引き出す

地域内部の
つながりの強化



課題に取り組みたい理由 (個人的関心・課題の深堀り)



このような問題は...



課題を解決するアイデア

お茶体験



多くの人が感じている魅力
を知ろう！



商店街巡り



自分たちの街の知らない一面
を知ろう！

鵜飼学習



自分たちの地域の伝統を知ろう！

「宇治の魅力再発見ツアー」



宇治の子どもたちが地元に興味を持つ
きっかけ作り



宇治の魅力再発見ツアー（予定）

12 : 00

集合 お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな

12 : 30

ミュージアム見学 茶づな内

13 : 00

お茶体験 茶づな内

14 : 10

京都文教大学サテライトキャンパスへ**移動**

14 : 30

鶴匠さんのお話 文教サテライトキャンパス内

14 : 55

商店街巡り

15 : 30

まとめ 文教サテライトキャンパス内

16 : 00

解散 文教サテライトキャンパス

開催日》09/30(土)
対象》宇治市内の
小学生1～6年生

※商店街巡りの時間が短いため、
タイムスケジュールは
調整中です。

宇治市未来キャンパスを通して学んだこと

集客が一番大変
思いついたことをとにかく書き出す作業が大切



池田

物事はもっと単純に・簡単に考えるべき
他者の経験を吸収すると同時に、自分の軸を見失わないことが大切



林

「まず、やってみる」ということが一番大事
チーム内での定期的な情報共有と認識統一の必要性



前田

計画を立てること・とにかくやってみることを両立させる
自分が何をしたいのかを確認しながら進めることが大事



林

これからチャレンジしたいこと

イベント実績がある人のところで何か手伝い、
その中から実践的なことを学びたい



池田

自分の手で、大きさ問わずイベントの企画や
運営を展開していきたい
数々のイベント等から、社会を見ていきたい

今回を通して得た経験を踏まえて、
他の新しいイベントにも参加して活かしたい



前田

今回を活かして、自分の将来の選択肢を広げたい
他のイベントにも参加して、社会を知っていきたい



林



林

フィードバックが欲しいポイント

企画について

- ・企画力の養い方
- ・もっと子供の興味を引き出すためには
- ・様々な背景を持つ子供に提供する価値の定め方
- ・過去や既存の企画との差別化の図り方

広報について

- ・応募したくなるチラシのデザインとは
- ・参加したくなる広報の方法、ポイント

企画の効果の検証について

- ・小学生に企画の意義を問う、事後アンケート項目とは